

2016 年 7 月 29 日
株式会社パスコ

(おしらせ)

石巻市新蛇田地区が「平成 28 年度 都市景観大賞」特別賞を受賞

「都市景観の日」実行委員会が主催する「平成 28 年度 都市景観大賞」において、宮城県石巻市の新蛇田地区（約 46.5 ha）が、「都市空間部門」の特別賞を受賞（受賞者：石巻市様）しました。

石巻市様ホームページ：<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/cont/10184500/0013/20160706180800.html>

【受賞地区とパスコとの係わり】

パスコは「石巻市新蛇田地区被災市街地復興土地区画整理事業」において、「新市街地のまちづくり」の測量調査設計業務を担当し、石巻市の復興業務を支援しています。

【石巻市様の受賞概要】

平成 28 年度 都市景観大賞 特別賞（（公財）都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞）

■地区名：新蛇田地区

■面 積：46.5ha

■所在地：宮城県石巻市

■応募者：石巻市

■地区の概要：

本地区は石巻市の中心部から西へ約 4km、三陸縦貫自動車道の石巻河南 IC に近接する被災市街地復興土地区画整理事業地区（石巻市施行）である。石巻市は東日本大震災で全住宅の約 3/4 が被災し、5 万人強の方が避難するような状況であった。そのような中、平成 23 年 12 月に震災復興基本計画を策定、翌年 3 月に都市計画決定、同年 7 月に事業認可、平成 26 年 11 月に第一期宅地供給、平成 27 年 3 月に第一期復興公営住宅入居、同年 11 月には「まちびらき」と異例の速さで事業を進行させた。

計画地の東側は土地区画整理事業が完了、南側は JR 仙石線まで新蛇田南復興土地区画整理事業が展開されている。こうした立地を生かして JR 仙石線に新駅を設置し、この駅へ続く歩行者専用空間を軸に「憩いの空間」や「水辺の空間」を配置、穏やかな気持ちで過ごせる空間を整えている。

また、四阿には地元の雄勝石を屋根材に使用し、高圧線下には「返礼」と「困難に打ち勝つ」という花言葉を持ったハナミズキとサザンカを配した「四季の並木道」を設置、健康遊具、防災ベンチなども備えた「希望」の住宅地を生み出している。

当地区は、新しいまちとして、スタートしたばかりである。今後も石巻の復興を先導する地区として、地域の特徴や、空間特性を計画的・段階的に整備し、これからもみんなに親しまれ、育まれ、そして愛されるよう、地域と行政が協働してエリアマネジメントに取り組ん

でいく。

■審査講評：

本地区は東日本大震災の復興という非常に難しい状況下で取り組まれた事業であるにも関わらず、立地選定から「まちびらき」まで極めて短期間のうちに事業を進捗させ、早期の住宅供給を実現した。また、一方で JR 仙石線に新駅を設置して中心市街地との間を公共交通で結ぶ、地区内に歩行者空間を巡らせて健康や防災を意識した空間づくりを目指すなど次の時代を意識した取り組みも行われている。加えて、復興公営住宅についても集会施設はもちろん菜園も用意されているなど、被災された方のライフスタイルを意識した工夫も見受けられる。

平時の新市街地型土地区画整理事業と同じように、地区計画を活用して景観に配慮したまちづくりを目指しているが、「まちびらき」が行われたばかりであるため、現時点では景観形成の中心は公共施設となっており、まだコミュニティとして成熟した取組が幅広く、多様・多彩に行われているわけではない。

今後、被災者の皆さんがこの地で新しいコミュニティを育み、一段と質の高い景観まちづくりに協働で取り組む日が一日も早く来ることを期待して、ここに特別賞を授与するものである。

(以上、国土交通省 平成 28 年 5 月 26 日発表資料より <http://www.mlit.go.jp/common/001132786.pdf>)



高圧線の下を有効活用した四季の並木道



憩いの歩行空間となるせせらぎの小径



夜でも歩きやすい安全安心なまちづくり

【都市景観大賞について】

良好な景観形成に向けた取り組みの普及啓発活動の一環として、平成 3 年度から実施されている表彰制度で、「都市景観の日」実行委員会が主催し、国土交通省が後援。「都市空間部門」と「景観まちづくり活動・教育発部門」の 2 つの部門で表彰されます。

大 賞：国土交通大臣賞

優秀賞：公益財団法人 都市づくりパブリックセンター会長賞

特別賞：同 理事長賞

※ 詳細は国土交通省ホームページにてご確認ください

http://www.mlit.go.jp/toshi/townscape/toshi_townscape_tk_000022.html

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ 広報部 TEL：03-3715-1048